

警察官（I 類）教養試験問題

平成 22 年 4 月 29 日（木）実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 問題は全部で50題、24ページです。2時間~~で~~で解答してください。
- 2 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
 - (1) 組・教室番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがないか確認してください。
 - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。

【例】 3組、試験区分男性警察官I類、受験番号123番、受付番号654番の受験者は、下記のようになります。

	0	0	3
	番号		
組 ・ 教室 番号	●●○		
	①①①		
	②②②		
	③③●		
	④④④		
	⑤⑤⑤		
	⑥⑥⑥		
	⑦⑦⑦		
	⑧⑧⑧		
	⑨⑨⑨		

	試験区分		
男性 警察官	I類	●	
	II類	○	
	III類	○	
女性 警察官	I類	○	
	II類	○	
	III類	○	

0	0	1	2	3
受験番号				
●●○	①①①			
①①●	①①①			
②②②	●②②			
③③③	③●③			
④④④	④④④			
⑤⑤⑤	⑤⑤⑤			
⑥⑥⑥	⑥⑥⑥			
⑦⑦⑦	⑦⑦⑦			
⑧⑧⑧	⑧⑧⑧			
⑨⑨⑨	⑨⑨⑨			

0	0	6	5	4
受付番号				
●●○	①①①			
①①①	①①①			
②②②	②②②			
③③③	③③③			
④④④	④④④●			
⑤⑤⑤	⑤⑤●⑤			
⑥⑥⑥	⑥●⑥⑥			
⑦⑦⑦	⑦⑦⑦			
⑧⑧⑧	⑧⑧⑧			
⑨⑨⑨	⑨⑨⑨			

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号1から5のうち正しいと思う解答番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
- (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
- (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。
※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
- (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 3 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
- 4 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話を操作する等の行為は、一切禁止します。
- 5 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

[No. 1] 次にあげる我が国の憲法の条文のうち、社会権に分類されるものはどれか。

- (1) 児童は、これを酷使してはならない。
- (2) 公務員による拷問及び残虐な刑罰は、絶対にこれを禁ずる。
- (3) 何人も、外国に移住し、又は国籍を離脱する自由を侵されない。
- (4) 何人も、裁判所において裁判を受ける権利を奪はれない。
- (5) 公務員の選挙については、成年者による普通選挙を保障する。

[No. 2] 司法権の独立に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) 最高裁判所の裁判官は、司法権の独立性の趣旨により、すべて内閣の指名に基づいて天皇が任命する。
- (2) 裁判所の違憲立法審査権は、立法に対する司法の独立の象徴であり、行政府の行為には適用されない。
- (3) すべて裁判官は、上級の裁判所の指導を受ける以外は、その職務遂行に際して外部の干渉を受けない。
- (4) 憲法は特別裁判所の設置そのものを禁止するが、これは司法権の独立を確保するためと解されている。
- (5) 最高裁判所の裁判官は、国民審査により罷免される場合の外、その意に反して罷免されることはない。

[No. 3] いわゆるPL法の目的に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) 消費者と事業者との間の情報の質及び量並びに交渉力等の格差にかんがみ、消費者の利益の擁護及び増進に関し、消費者の権利の尊重及びその自立の支援その他の基本理念を定め、国民の消費生活の安定及び向上を確保すること。
- (2) 消費者の消費生活における被害を防止し、その安全を確保するため、消費者被害の発生又は拡大の防止のための措置その他の措置を講ずることにより、消費者が安心して安全で豊かな消費生活を営むことができる社会の実現に寄与すること。
- (3) 製造物の欠陥により人の生命、身体又は財産に係る被害が生じた場合における製造業者等の損害賠償の責任について定めることにより、被害者の保護を図り、もって国民生活の安定向上と国民経済の健全な発展に寄与すること。
- (4) 私的独占、不当な取引制限及び不公正な取引方法を禁止し、事業支配力の過度の集中を防止して、結合、協定等の方法による生産、販売、価格、技術等の不当な制限その他一切の事業活動の不当な拘束を排除すること。
- (5) 特定商取引を公正にし、及び購入者等が受けることのある損害の防止を図ることにより、購入者等の利益を保護し、あわせて商品等の流通及び役務の提供を適正かつ円滑にし、もつて国民経済の健全な発展に寄与すること。

- [No. 4] 昨年全国の警察が認知した刑法犯に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) 刑法犯全体の認知件数は、7年ぶりに減少した。
 - (2) 殺人の認知件数は、戦後最少を記録した。
 - (3) ひったくりの認知件数は、上半期に減少したが下半期に大幅増となり、通年では前年比で増加した。
 - (4) コンビニ強盗の認知件数が減少したため、強盗全体の認知件数も前年比で減少した。
 - (5) 振り込め詐欺の認知件数は、統計を始めた平成16年以降で最多となった。

- [No. 5] 刑法における犯罪の分類に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) 即成犯とは、一定の法益侵害又は危険の発生によって、犯罪は直ちに完成し、かつ法益侵害状態も終了するものをいい、殺人罪がこれに当たる。
 - (2) 挙動犯とは、構成要件的行為のみならず、一定の結果の発生が必要とされるものをいい、窃盗罪がこれに当たる。
 - (3) 結果犯とは、構成要件上、一定の行為が行われれば足り、外部的結果の発生を必要としないものをいい、公然わいせつ罪がこれに当たる。
 - (4) 状態犯とは、犯罪が既遂に達した後も法益侵害の状態が継続している間は、犯罪が続いていると見られるものをいい、監禁罪がこれに当たる。
 - (5) 継続犯とは、法益侵害の発生により犯罪は終了し、その後の法益侵害の存続は犯罪事実とはみなされないものをいい、横領罪がこれに当たる。

- [No. 6] 国民総生産（GNP）を求めるための計算において、総生産額から控除されるものはどれか。
- (1) 間接税
 - (2) 固定資本減耗分
 - (3) 海外からの純所得
 - (4) 中間生産物
 - (5) 補助金

- [No. 7] 生産の集積や集中が進んだ現代の寡占市場に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) 寡占市場には、価格の下方硬直性と呼ばれる傾向があり、また市場占拠率の高い企業による管理価格が生れやすい。
 - (2) 寡占市場では、積極的に産業や業種を超えて収益の高い企業の買収を進めるトラストという巨大企業体が発生する。
 - (3) 寡占市場では、企業の株式の過半数を取得して支配権を握るというような、企業間における非価格競争が行われる。
 - (4) 寡占市場においても公正な競争を確保するため、我が国では独占禁止法によって再販売価格維持制度を設けている。
 - (5) 持株会社は、少数の企業グループによって競争が制約される危険性があり、独占禁止法によって禁止されている。
- [No. 8] 昨年12月に開催された国連気候変動枠組み条約締約国会議に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) オランダのアムステルダムで開催され、目標年次にちなんでCOP20と略称された。
 - (2) 京都議定書における温室効果ガスの削減期間終了後の国際枠組みを決定することを目標とした。
 - (3) 世界最大の温室効果ガス排出国でありながら、京都議定書から離脱していた中国が本会議から復帰した。
 - (4) 気温上昇は2度を超えるべきではないという従来の前提が再検討され、目標からはずされた。
 - (5) 先進国だけでなく途上国を含めて、2020年までの温室効果ガスの削減率について合意した。
- [No. 9] 会社更生法における更生手続開始の申立ての申請先として、妥当なものはどれか。
- (1) 簡易裁判所
 - (2) 企業再生支援機構
 - (3) 証券取引委員会
 - (4) 経済産業省
 - (5) 地方裁判所

[No. 1 0] オバマ米大統領が本年1月の一般教書演説で「2010年一番の焦点」にあげた政策はどれか。

- (1) 医療保険制度改革
- (2) 雇用の創出
- (3) 米中関係の促進
- (4) 財政赤字の削減
- (5) テロとの戦い

[No. 1 1] 連合軍最高司令官総司令部（GHQ）がマッカーサー最高司令官の下で行った第二次世界大戦終戦直後の日本に対する占領政策に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) GHQは、米英仏ソの4か国連合軍の混成組織であり、内部の極東委員会で調整した占領政策を最高司令官が執行した。
- (2) GHQは、日本政府に対する指令・勧告を行い、それに基づいて日本政府が政治を行うという間接統治の方法を採用した。
- (3) GHQは、国内治安維持のために、戦前の警察組織を忌避して、新たに占領軍の指揮下で活動する警察予備隊を編成した。
- (4) GHQは、戦争犯罪人、陸海軍軍人などの戦前の指導者を公職から追放するとともに、共産党員を排除する措置を採った。
- (5) GHQは、ポツダム勅令によって天皇の神格を明示的に否定した上で、新憲法においてあらためて象徴天皇制を創設した。

[No. 1 2] 次の説明文に該当する遺跡名はどれか。

奈良県桜井市にある3～4世紀の大規模集落遺跡。東西約2キロメートル、南北約1.5キロメートルに、最古級の前方後円墳とされる古墳や、卑弥呼の墓との説がある箸墓古墳がある。各地の土器が持ち込まれ、邪馬台国の有力な候補地とされる。

- (1) 岩宿遺跡
- (2) 吉野ヶ里遺跡
- (3) 荒神谷遺跡
- (4) 纏向遺跡
- (5) 登呂遺跡

- [No.1 3] 中国の明を中心とする東アジア国際秩序のなかで、勘合貿易が行われた時代はどれか。
- (1) 平安時代
 - (2) 鎌倉時代
 - (3) 室町時代
 - (4) 安土桃山時代
 - (5) 江戸時代
- [No.1 4] 次の大航海時代の出来事を年代順に並べたとき、4番目に来るものはどれか。
- (1) マゼラン一行が世界周航に出発
 - (2) バルトロメウ・ディアスが喜望峰に到達
 - (3) ヴァスコ・ダ・ガマがカリカットに到達
 - (4) エンリケ航海王子の北アフリカ探検
 - (5) コロンブスがサンサルバドル島に到達
- [No.1 5] 1973年の石油危機の直接的な原因とされる出来事はどれか。
- (1) ホメイニ革命
 - (2) ベトナム戦争
 - (3) ニクソン・ショック
 - (4) 第4次中東戦争
 - (5) プラザ合意
- [No.1 6] 園芸農業についての説明として、妥当なものはどれか。
- (1) 乾燥地域で、地下水・湧水・外来河川などの水で灌漑し、穀物や綿花・果実などを集約的に栽培する農業のことである。
 - (2) 主穀と飼料作物を栽培し、牛・豚などの肉用家畜や家禽の飼育・販売を主目的とする農業で、ヨーロッパ式農牧業を代表する有畜農業の一つである。
 - (3) 飼料作物を栽培して乳牛を飼育し、酪製品の販売を目的としておこなわれる農業で、冷涼・湿潤な気候で消費地に近い地方に発達する。
 - (4) 熱帯・亜熱帯に見られる大規模な商業的農園農業で、主な作物は熱帯・亜熱帯特産の工業原料・嗜好作物で、世界市場への輸出を目的とする。
 - (5) 都市への出荷を目的として、野菜・果樹・花卉などを集約的に栽培する農業で、一般に経営面積は小さいが、資本・労働力・肥料を大量に投下するため土地生産性が高い。

- [No.17] 韓国の地理に関する記述として、妥当なものはどれか。
- (1) 韓国は朝鮮半島の南半分に位置するので、気候は比較的温暖で特に気温の年較差は我が国よりも小さい。
 - (2) 韓国と北朝鮮との国境線は、朝鮮半島を東西に分断するように走るテベク（太白）山脈に沿っている。
 - (3) ソウルは首都機能のみで、人口及び経済や文化機能は国際空港を持つインチョンや港湾都市プサンに分散している。
 - (4) ソウル周辺やテジョンなど一部の地域で工業が急成長しているが、全国的には第一次産業の比重が高い。
 - (5) 貿易の中心となる港湾はプサン港で、世界各国の船舶が集中し、コンテナ取扱量は東京や横浜を上回る。

- [No.18] フランス文学の影響を受けて日露戦争後に流行の機運が起こり、島崎藤村『破戒』や田山花袋『蒲団』などの作品を生み、明治末年まで我が国の近代文学の主流を占め、広く文芸の世界に影響を残した集団的な文学運動はどれか。

- (1) 写実主義
- (2) 耽美派
- (3) 自然主義
- (4) 新感覚派
- (5) 浪漫主義

- [No.19] 実証的な学問としての国学から離れて古道を宗教としてとらえた復古神道は、国民意識・民族意識の覚醒に影響を及ぼし、幕末期には内外の危機感の中で尊王攘夷論を通して明治維新の思想的原動力の一つとなったが、これを唱えた江戸時代の国学者は誰か。

- (1) 荷田春満
- (2) 賀茂真淵
- (3) 本居宣長
- (4) 塙保己一
- (5) 平田篤胤

[No.2 0] 日本語の単語のうち、自立語で、活用がなく、主語になれず、主として連用修飾語として用いられる単語の品詞はどれか。

- (1) 副詞
- (2) 連体詞
- (3) 接続詞
- (4) 助動詞
- (5) 助詞

[No.2 1] 氷の上でAがスケート靴をはいた体重 60 キログラムのBを押したところ、Bは初速 8メートル/秒でまっすぐにすべってゆき、すべり始めから 30 メートルの地点で摩擦力のために静止した。このときの摩擦力の大きさはどれか。

ただし、氷とBとの摩擦力は常に一定であったとする。また、選択肢のNはニュートンを表わす。

- (1) 38N
- (2) 40N
- (3) 52N
- (4) 64N
- (5) 76N

[No.2 2] ヒトの免疫機構に関する記述として、妥当なものはどれか。

- (1) リンパ球は抗体と呼ばれるホルモンを形成し、血しょう中に分泌する。
- (2) リンパ球の直接的な攻撃ではなく、抗体による防御を細胞性免疫という。
- (3) 抗原と抗体の反応は特異的で、抗体はそれぞれ特定の抗原にしか働かない。
- (4) リンパ球が作る抗体は、フィブリノーゲンと呼ばれるタンパク質である。
- (5) アレルギーは、免疫の機構が十分に働かないことによる病的な症状である。

[No. 2 3] 2次方程式 $x^2 - ax + ab = 0$ の2つの解の比が1 : 2のとき、aとbの比はどれか。

a : b

- (1) 5 : 6
- (2) 6 : 5
- (3) 7 : 4
- (4) 8 : 3
- (5) 9 : 2

[No. 2 4] 下線部の to-不定詞の用法が、正しいものはどれか。

- (1) That horror film made her to cry.
- (2) He was seen to enter the bedroom.
- (3) You had better to give it up at once.
- (4) Suddenly I heard someone to come.
- (5) I could not but to laugh at the sight.

[No. 2 5] 日本語の短文Aに対する英訳Bが、正しいものはどれか。

A

B

- | | |
|----------------------|-------------------------------|
| (1) 春が近付いている。 | Spring is getting nearly. |
| (2) 彼は機械をへたに扱った。 | He treated the machine badly. |
| (3) 彼女はとても遅くなって出かけた。 | She started very lately. |
| (4) 子どもは無料で入場できる。 | Children are admitted freely. |
| (5) 彼は非常に熱心に勉強する。 | He works very hardly. |

[No.2 6] 次の英文において、ポスト情報時代に起こると考えられているものとして、最も妥当なものはどれか。

The transition from an industrial age to a post-industrial or information age has been discussed so much and for so long that we may not have noticed that we are passing into a post-information age. The industrial age, very much an age of atoms, gave us the concept of mass production, with the economies that come from manufacturing with uniform and repetitious methods in any one given space and time. The information age, the age of computers, showed us the same economies of scale, but with less regard for space and time. The manufacturing of bits could happen anywhere, at any time, and, for example, move among the stock markets of New York, London, and Tokyo as if they were three adjacent machine tools.

In the information age, mass media got bigger and smaller at the same time. New forms of broadcast like *CNN* and *USA Today* reached larger audiences and made broadcast broader. Niche magazines, videocassette sales, and cable services were examples of narrowcasting, catering to small demographic groups. Mass media got bigger and smaller at the same time.

In the post-information age, we often have an audience the size of one. Everything is made to order, and information is extremely personalized. A widely held assumption is that individualization is the extrapolation of narrowcasting—you go from a large to a small to a smaller group, ultimately to the individual. By the time you have my address, my marital status, my age, my income, my car brand, my purchases, my drinking habits, and my taxes, you have me—a demographic unit of one.

[語義] age of atoms 物質を扱う時代／bits 情報の単位／adjacent 隣接する／
narrowcasting 特定の人々に向けたテレビ放送／niche 市場の隙間／
demographic 人口統計学的／extrapolation 推定／marital status 結婚状況

- (1) 生産部門が時と場所を選ばなくなること。
- (2) マスメディアの対象が二極分化すること。
- (3) 情報提供サービスが個人単位になること。
- (4) 新しいメディアが次々と開発されること。
- (5) 個人情報の保護と匿名化が進展すること。

[No. 27] 次の英文の要旨として、最も妥当なものはどれか。

The first thing of any importance that I discovered, was that a writer who has worked for years, and achieved some success, in writing other kinds of verse, has to approach the writing of a verse play in a different frame of mind from that to which he has been accustomed in his previous work. In writing other verse, I think that one is writing, so to speak, in terms of one's own voice: the way it sounds when you read it to yourself is the test. For it is yourself speaking. The question of communication, of what the reader will get from it, is not paramount: if your poem is right to you, you can only hope that the readers will eventually come to accept it. The poem can wait a little while; the approval of a few sympathetic and judicious critics is enough to begin with; and it is for future readers to meet the poet more than half way. But in the theatre, the problem of communication presents itself immediately. You are deliberately writing verse for other voices, not for your own, and you do not know whose voices they will be. You are aiming to write lines which will have an immediate effect upon an unknown and unprepared audience, to be interpreted to that audience by unknown actors rehearsed by an unknown producer. And the unknown audience cannot be expected to show any indulgence towards the poet. The poet cannot afford to write his play merely for his admirers, those who know his non-dramatic work and are prepared to receive favourably anything he puts his name to. He must write with an audience in view which knows nothing and cares nothing, about any previous success he may have had before he ventured into the theatre. Hence one finds out that many of the things one likes to do, and knows how to do, are out of place; and that every line must be judged by a new law, that of dramatic relevance.

[語義] verse 詩/in terms of = by means of/ paramount 最重要の/

judicious 思慮深い/meet ~ half way ~に歩み寄る/rehearse 稽古をつける

- (1) 詩人が詩劇を書くためには、詩作とは異なった心構えが必要である。
- (2) 詩人が初めて劇を書くとき、最も難しいのは会話部分の扱いである。
- (3) 聴衆の文学的教養に配慮できていない詩劇は、成功を期待できない。
- (4) 詩劇はひとり作者のみならず、演出家や俳優などの共同作品である。
- (5) 詩と劇とは大きく異なるから、詩人は劇作に手を出すべきではない。

[No.28] 次の文にA～Fを続けて意味の通った文章とするために、最も妥当な順序はどれか。

まず偶然とは何であるか、古人は、現象を確乎動かざる調和的法則に従う如くみえるものと、彼等の以て偶然に帰するところのものと、この二つに分けて考えた。後者はあらゆる法則に反抗し、したがってこれを予見することを許さぬものを指したのである。あらゆる部門に於て、正確な法則はすべてを決定するものではなく、たゞ偶然の活躍し得る範囲の両端を界するものに過ぎないのであった。

- A もし、あまねく自然法則に無限の知識を有する全能の精神があるならば、すでに如何なる現象をも世の初めに於て予見することができるはずである。
- B かゝる思想に於ては、この偶然なる語は正確な意味、客観的な意味を有する。一人にとって偶然なものは、また他の人にとっても、否さらには、神々にとっても偶然なのであった。
- C 実にかゝる精神にとっては、偶然なる語は意味をなさない、否むしろ、偶然なるものはないというべきであろう。吾々にとって偶然の存在するのは、とりもなおさず、吾々の無力にして無知なるによるのである。
- D しかも、すでに無力な吾々人類の間に於てすら、無知なものにとって偶然なものも、知者にとってはもはや偶然ではない。偶然とは吾々の無知を測る尺度にほかならぬ。偶然現象とは、吾々にとってその法則が未知な現象をいう、とでも定義すべきである。
- E しかしながら、もはや吾々はかゝる思想を抱いてはいない。吾々は絶対的決定論者になってしまった。人間の自由意志の権利を保留しようとする人々も、少くとも無機物界に於ては、決定論の遺憾なく支配するのをみとめる。如何に微小な現象であっても、原因なくしては起り得ない。
- F かゝる精神を有するものがもし存在したならば、吾々はこれを相手に如何なる賭け事をも争うことはできないであろう。必ず負けるにきまっているからである。

- (1) A-E-D-B-C-F
(2) B-E-A-F-C-D
(3) C-A-E-B-F-D
(4) D-E-A-F-B-C
(5) E-B-C-D-A-F

[No.29] 次の文章の要旨として、最も妥当なものはどれか。

古代の言語表現を正しく理解するとは、どういうことなのだろうか。たとえば古代のある表現を現代語に置き換えてみる。おそらくもとの表現に数倍することが必要となるに違いない。その表現が、歌謡や和歌といった韻文である場合には、さらに多くのことばが求められることになるだろう。もちろん、それは、古代の言語表現が多義的な意味を未分化なままに抱え込んでおり、現代の私たちは、そこに抱え込まれた意味の一つひとつを具体的に説明されないかぎり、その表現をきちんと把握することができないからである。しかし、だからといって、古代の言語表現が、私たちのそれより低い水準にあったというわけではない。未分化なことばは、古代の表現やそれをを用いた古代の人びとの心性の単純さを意味しない。むしろ古代においては、ことばはあまりにも深い奥行をたたえていたのである。

いうまでもなく、ことばを支えているのは、その時代その時代のある観念である。ことばの作用は、それを支える時代の世界性のあらわれとしてある。その世界とは、古代においては、いわば〈闇〉の領域をも包み込む、きわめて厚くかつ深いものとしてあった。ここで〈闇〉と呼ぶのは、意味によっては論理化しえない、しかし世界全体の基層に横たわる不可知の領域のことである。それを異界と呼んでもよい。古代のことばは、この〈闇〉の領域に深々と根を下ろしていたのである。現代は、普遍性こそをあらゆる価値判断の基準に置く世界だから、意味的に不透明なもの、論理を拒絶するものは、表現の世界から締め出されることになる。現代のことばが、意味の明晰さを指向するのは、そのためである。このような現代のことばが、〈闇〉の領域を抱え込む古代の言語表現にそのまま即応することができないのは、当然のことといえるだろう。たとえ数倍することばの量を費やしたとしても、古代のことばの根幹に触れるのはなかなか困難なことなのである。しかも、古代のことばにはある根源的な力が感じとられていた。そして、その力を与えるものが〈闇〉の領域だったのである。〈闇〉を排除した現代のことばが、意味の透明さと引き替えに、詩的な喚起力を喪ってしまったのは、ことばのもつ奥行がある面を境としてすっぱりと削り取られてしまったためにほかならない。ことばは、むしろ薄っぺらなものに成り下がってしまったのである。

- (1) 古代のことばは、現代の視点から見ると意味的に不透明で論理が通らないが、それを分析すると解釈が薄っぺらなものになってしまう。
- (2) 古代の言語表現を支える世界観にはいまだ未解明な〈闇〉の部分が大きく、これを論理的な現代のことばに置き換えるのは困難である。
- (3) 古代人の心は未分化な〈闇〉の状態にあったため、そのことばは意味的に透明でありつつ、世界全体の基層となる普遍性を備えていた。
- (4) 古代人のことばは、単純な心性を反映していたが、現代の分析的なことばが、かえって詩的喚起力を喪失してしまったのは残念である。
- (5) 古代のことばは、異界とつながったものであって、現代の普遍的な価値観に基づく表現に置き換えることはできない奥行をもっていた。

[No.3 0] 次の文章における著者の「人恋しい」という気持ちに近い表現として、最も妥当なものはどれか。

ながいあいだ留守にしてがらんとした家に戻ってきたとき、あるいは仕事で何日も部屋に籠もって腑抜けた状態になったときなど、急に人恋しくなることがある。性格の問題もあろうけれど、からっぽになった胸のうちをだれかと話をする事で埋めたいと思うのは、ごくふつうの反応ではあるだろう。人恋しさの「人」には、いろんな変数をあてはめることが可能だ。身近な家族や友人、会社の同僚や行きつけのお店の顔見知り。退屈だから、さみしいから、相手はどんな連中だっにかまわない、こちらの都合に合わせて会ってくれて、何時間か話を聞いてくれればそれでいい。つまり辞書的にまとめると、なんとなく人に会いたい、いっしょにいたい、ということになる。

しかし、日々の暮らしのなかで人恋しいという場合の「人」には、ある程度の選別がなされているのではないだろうか。理由も方向性も漠然としているのに、気持ちと身体だけは他人に向かっている状況と、その「なんとなく」を取りはずした人恋しさのあいだには、途方もない距離がある。つね日ごろから親しくしている人、頼りになる人に会いたいと願うのともそれはちがっていて、具体的に名指すことはできないものの、自分にとってとても大切な存在になりうる人物で、かつ、彼を、もしくは彼女を、恋しく思う資格があると確信できるくらいの努力を重ねたうえで、ようやく出会いの入口まで行ける、そのような「人」に対する厳しい恋しさは、生きていくために必要不可欠なものなのだ。

たとえばこの空欄に「神」を当てはめるのは、たやすいことかもしれない。しかしそうなると、厳しさの位相が変わってしまう。私がずっと夢見てきたのは、人恋しさの「人」に、地面にしっかり足裏をつけている「人」を、しかもひとつの理想のように宙に浮いている「人」を、あの人この人ではなく、ただの純粋な「人」を代入できないか、ということだった。それを表現するとしたら、どのように精進し、どのように想いを運び、どのように誤った力の入れ方を矯正したらいいのか？

- (1) 何となく心の中の隙間を埋めてくれる人に会いたい。
- (2) 誠実なあこがれの気持を抱けるような人に会いたい。
- (3) 気持ちと身体が、理由なく向かっている人に会いたい。
- (4) 自分の生を厳しく律してくれるような人に会いたい。
- (5) 常日頃から親しくし、頼りにしている人に会いたい。

[No.3 1] 次の文章の要旨として、最も妥当なものはどれか。

刃物を研ぐというのはどういうことかといいましたらな、人からは教われませんのや。私が弟子の小川にいったのは、自分で削った^{かんがくず}鉋屑を見せまして、こんなふうにするんだ、そういっただけですわ。

私のおじいさんもそうでした。台の上に鉋を置きまして、鉋というのはこういうもんやと言いましてな、キセルの^{がんくび}雁首で鉋を引っかけてまして、そっと引っ張りましたんや。鉋屑がどこにも出てきませんのや。それで息をふっと吹きかけますと、ひゅるひゅると出てきました。そして「こないふうにするのや」というだけですわ。

目の前でやって見せてくれるんですから、できますのや。口で「向こうが見えるほどの屑を出してみい」といわれただけでしたら、「そんな、できるか」と思いますが、目の前で簡単にやって見せてくれるんですからな。やらななりませんやろ。

それで刃を研ぐんですわ。なかなかうまくはいきませんわ。刃を研ぐというたら簡単なようですが、これが難しいんですな。しかし、これができんことには何にも始まりませんのや。一年なら早いほうです。二年、三年かかる人もおります。それでいいんです。これは早ければいいというのとは違いますが。ゆっくりでも自分のものにせな、あきませんのや。自分の仕事ですし、それで一生飯を食っていくんですからな。

姿勢が悪くても刃は研げません。力の入れ具合が悪くてもできません。癖があったら研げません。自分の癖はわからないものです。その癖が刃物を研ぐときに出るんですな。急いでも、力を入れても研げませんのや。

そのたびに「何でや」と思いますが。それで考えるんですな。そして先輩のすることをよく見ますな。何とかして研ごうと思いがすからな。これが頭ごなしに「こうやるんだ」と教わってもできません。手取り足取り丁寧に事細かに教わってもできませんな。

素直に、自分の癖を取って、自分で考え、工夫して、努力して初めて身につくんです。苦勞して、考え考えしてやっているうちに、ふっと抜けるんですな。そしてこうやるのかと気がつくんです。こうして覚えたことは決して忘れませんで。

- (1) 古くから伝わる教え方は、要点を衝いた短い言葉と基礎の繰り返しだけである。
- (2) 技術というものは、素直に誠実な気持ちで精進した方が、結局は早く習得できる。
- (3) 何とかして研ごうという意欲が強すぎると、人まねになって、身にはつかない。
- (4) 本人が何も考えず努力することが大切で、手取り足取りの指導は逆効果である。
- (5) 技術を習得するには、ただ教わるのではなくて、自ら考えることが大切である。

[No.3 2] 次の文章の要旨として、最も妥当なものはどれか。

一九世紀末まで西洋美術の究極の美は写実であり、モチーフが本物そっくりキャンバスに再現されることが美の姿であった。二〇世紀に入ると、この写実＝美という概念は脆くも崩れ去り、全く自由勝手ともいえるそれぞれの美を掲げ、多くの芸術家たちは美術運動に奔走した。これが「現代芸術はわからない」という評価につながり、反対に、何を掲げ、どのようにそれを解釈しても美になるという逆説的な論理も罷り通ってきた。

さらにこれまで見たことのない新しい視覚表現や、そこから受ける刺激さえも美の範疇に入ってきたから始末が悪い。例えば写真の発明によって、人間の目では捉えられない、ギャロップする馬の脚の運びや、ミルク・クラウンのできる一瞬などを捉えることが可能になり、それがそのまま芸術表現としての魅力をもつアートとして受けとめられるようになった。

またテクノロジーによる光や運動表現は、ライト・アートやキネティック・アートのジャンルをつくりだした。コンピュータの発明はコンピュータ・アートを生みだし、さらにデジタルな数値の入力による、全く新しい視覚世界やバーチャルな世界を創りだした。

例えば、バーチャル・リアリティを駆使したコンピュータ・ゲームは、仮想の空間に次々と迫力ある三次元世界を展開し、ゲームを操作する人間に一瞬の隙も与えない。これは極めて刺激的で、身体全体が映像の仮想空間に引きこまれる、まさしく体感するアートといえる。だが、このゲームの世界を、芸術的感性に満ちた表現である、つまり芸術作品であるといえるのだろうか。

このように現代では、美の根源である芸術性のあり方が曖昧となり、人間の生理現象に及ぼす外界からの刺激が、そのまま芸術的価値と等価であるとさえ誤認される傾向があることも否めない。

二〇世紀の後半、コンピュータをはじめ科学技術の発展やさまざまな新素材の開発によって、芸術と技術の共生が始まった。戦後生れの人たちは、技術を応用した芸術的表現になれ親しんで育ってきた。特に一九七〇年代以降に生れた若い世代は、映像機器やコンピュータとともに育ち、デジタル・メディアのリテラシーをとうにクリアしている。従って、映像表現やデジタル・メディアに対する違和感の特にもたず、メディアの醸す心地よい生理的刺激そのものがアートであるとさえ感じている傾向がみられるのである。

- (1) 現代芸術は、テクノロジーの影響を受け、写実を美と同一視する立場を離脱した。
- (2) 現代のアートとは、人間の生理的な現象に及ぼすメディアの刺激そのものである。
- (3) 現代のテクノロジーは芸術の領域をも一新し、その自由と洗練を飛躍的に高めた。
- (4) 現代は、技術の応用により、芸術的価値と生理的刺激の違いが曖昧になっている。
- (5) 現代のメディア技術とともに成長した世代は、優れた芸術的な感性を備えている。

[No. 3 3] 次の文章の空所に該当する語句として、最も妥当なものはどれか。

芥川龍之介は取り澄ました作家であるという。それはそのとおりであろう。しかし同時に、私たちにとって芥川ぐらい親しい作家もないのである。——あるいは新漢字、新カナ使いで育った現代の学生にとっては、芥川の文章は読みづらいかも知れない。しかし、そういう学生にとっても、芥川の文学は理解しやすいはずである。

芥川の小説にはトリックが多いという。それもそのとおりであろう。しかし短篇小説にトリックを用意することは、じつは作者の親切心からである。一面からいえば、この親切心がサービス過剰と受けとられ、小うるさく感じられることはたしかにあらう。正直に言えば私自身、そう思うことはしばしばある。

或る年齢から芥川を読まなくなり、卒業したような気持になった。けれども私は、奇妙なことに、そうなるからも芥川作品に一層の親近感を覚えるようになったらしい。たとえば私は、ときどきふっと架空の芥川龍之介に対話をしていることがある。新しい世相や風俗や、そのときどきのトピックについて、「あなた、いったいこれをどう思いますか」などと見も知らぬこの小説家に話しかけているのである。

これは、つまり私が芥川に一時代の知識人の典型を認めているからでもあらう。しかし普通“知識人”なる者に私は決してこのような親しさや気安さを覚えることはないのである。おそらく、それは芥川が知識人であるにも拘らず、或る語り掛けやすさを持っているからに違いない。短篇小説にトリックや落ちをつけることは、たしかに読者をワナにかけることでもあるだろう。しかし同時に、それは作者が（ ）ことでもある。だから小説家は読者をうまくトリックにかけることで、最も確実に普遍性を獲得していることにもなるのである。

- (1) 一見取り澄ました外見を装いつつも作品に文学的な奥行を与える
- (2) 純文学としての緻密な構成を一般的読者の感興に優先させている
- (3) 文学的形式の枠組みの中で読者に対する知的な挑戦を行っている
- (4) いかにも知識人然として読者の前に姿を現わすのを潔しとしない
- (5) 自分の手口を或るところまでは不特定多数の読者に披露している

[No.3 4] 10冊の書籍があり、日本語4冊、英語4冊、中国語2冊で、ハードカバーが4冊、ソフトカバーが6冊である。また、表紙が赤いものが2冊、青が3冊、白が5冊である。これらの書籍について次のア～ウのことが分かっているとき、確実にいえるものはどれか。

ア 表紙が赤い2冊の本は日本語と中国語で、そのうち1冊がハードカバーである。

イ ソフトカバーの本は、日本語、中国語それぞれ2冊あり、日本語の本はどれも表紙が白い。

ウ 英語の本のうち3冊は表紙が青く、特にハードカバーの本はどれも青い表紙である。

- (1) 日本語のハードカバーで表紙の白い本は1冊である。
- (2) 英語のハードカバーで表紙の青い本は1冊である。
- (3) 中国語のソフトカバーで表紙の白い本は2冊である。
- (4) ハードカバーで表紙の白い本は2冊である。
- (5) ソフトカバーで表紙の青い本は2冊である。

[No.3 5] あるNPO法人で構成員に対してA、B、C、D、Eの5人の理事の信任投票を行った。投票結果について次のア～エのことが分かっているとき、確実にいえるものはどれか。

ア Aを信任した人は全員がEを信任している。

イ Bを信任した人は全員がDを信任している。

ウ Cを信任した人は全員がAを不信任とした。

エ Dを信任した人は全員がEを不信任とした。

- (1) Aを信任した人は全員がBを不信任とした。
- (2) Bを信任した人は全員がCを信任している。
- (3) Cを信任した人は全員がEを不信任とした。
- (4) Dを不信任とした人は全員がAを信任している。
- (5) Eを不信任とした人は全員がBを信任している。

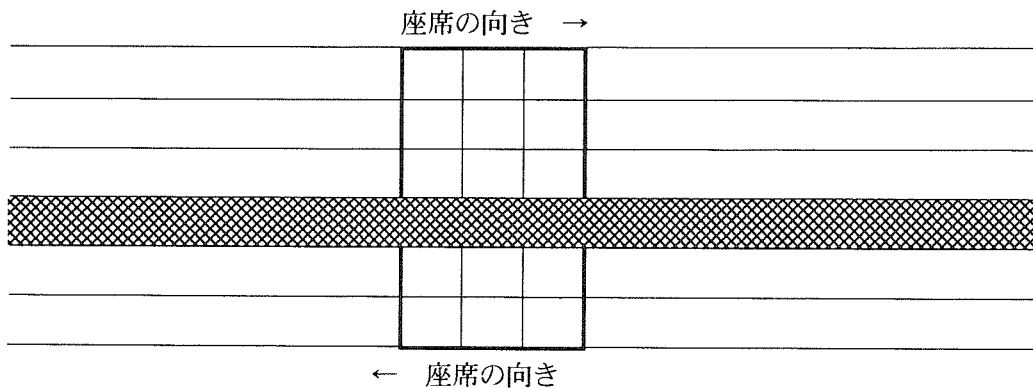
[No.3 6] ある旅館では、朝食にアサリ、ノリ、フナ、フキ、エビという5種類の佃煮を毎日、この順に日替わりで出す。ある年の4月4日の日曜日にアサリを出したとき、ノリの佃煮が出る翌5月の日曜日は次のどれか。

- (1) 2日
- (2) 9日
- (3) 16日
- (4) 23日
- (5) 30日

[No.37] ある職場で、レクリエーションの余興に八つの景品A、B、C、D、E、F、G、Hを用意した。そのうち1つだけは他と価格が異なるが、それ以外はすべて同一の価格である。そして、A、B、Cの合計価格よりもD、E、Fの合計価格の方が高く、A、C、Eの合計価格よりもB、G、Hの合計価格の方が高い。以上から判断して、価格の異なる景品が確実に含まれる組み合わせはどれか。

- (1) AとC
- (2) BとD
- (3) CとE
- (4) DとF
- (5) EとG

[No.38] 図は新幹線の座席の一部を示したものである。網掛け部分は通路である。通路の上側の3人席は右方向に向かい、下側の2人席はその逆向きになっているものとする。



A、B、C、D、Eの5人が太線の枠の範囲に座席をとったが、5人とも直接隣り合う座席ではなかった。5人の位置関係について次のア～ウのことが分かっているとき、確実にいえるものはどれか。

- ア Aの一つ後ろの隣がEである。
- イ BはCの一つ後ろの隣で、通路を挟んでEと隣り合っている。
- ウ CとDだけが窓際で、通路を挟んで同じ列である。

- (1) Aから見て、左隣の座席の二つ後ろがDである。
- (2) Bから見て、二つ前の座席の左隣がAである。
- (3) Cから見て、二つ後ろの座席の右隣がEである。
- (4) Dから見て、前の座席の右の一つ置いた隣がBである。
- (5) Eから見て、左隣の一つ置いた座席の前がDである。

[No.39] 図1のような6畳間がある。この部屋に図2のような畳6枚を敷く方法は全部で何通りあるか。ただし、床の間と押入れの位置をふまえるものとする。

図1

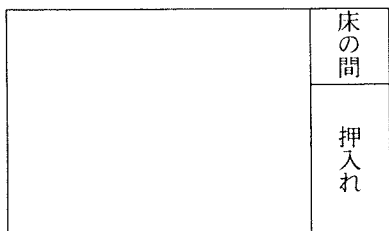


図2



- (1) 8通り
- (2) 9通り
- (3) 10通り
- (4) 11通り
- (5) 12通り

[No.40] 図1及び2は、透明な正方形のシートに、網掛け部分のような不透明な模様をつけたものである。この2枚のシートを重ねたときに、現れることのない模様はどれか。ただし、シートは裏返すことなく、網掛け部分は二重になっても同じ濃さで表現する。

図1

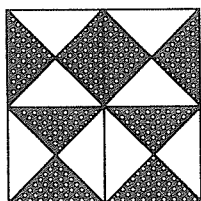
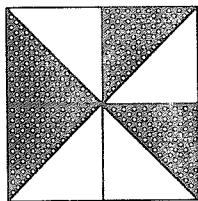
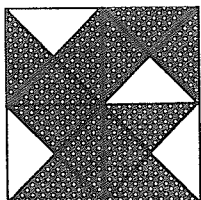


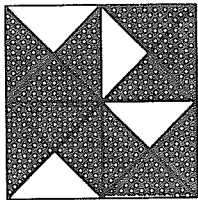
図2



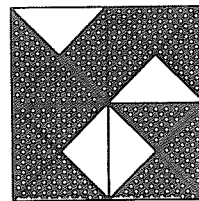
(1)



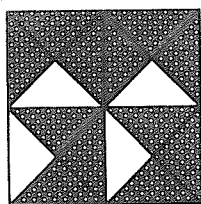
(2)



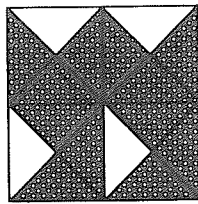
(3)



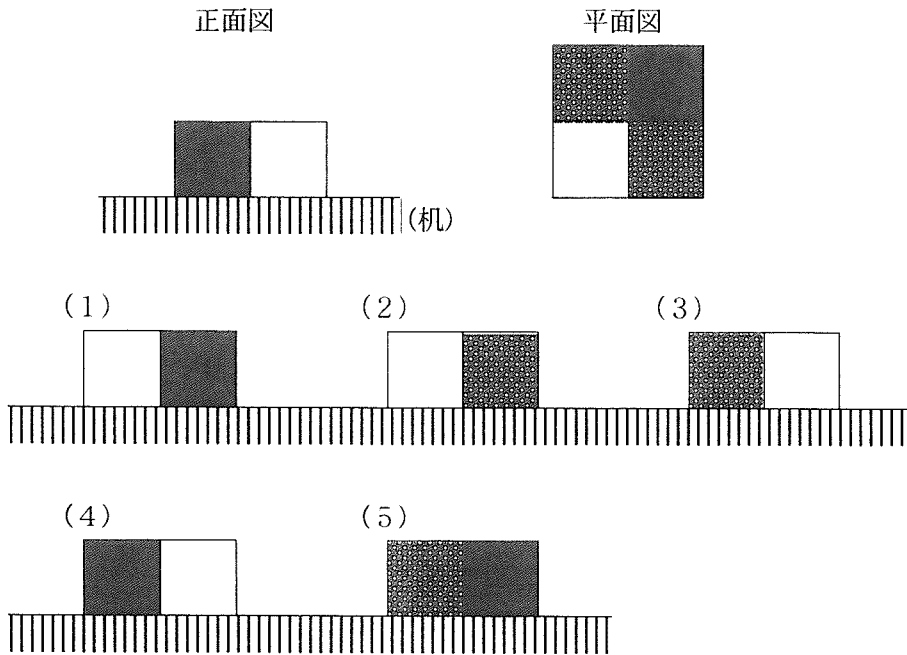
(4)



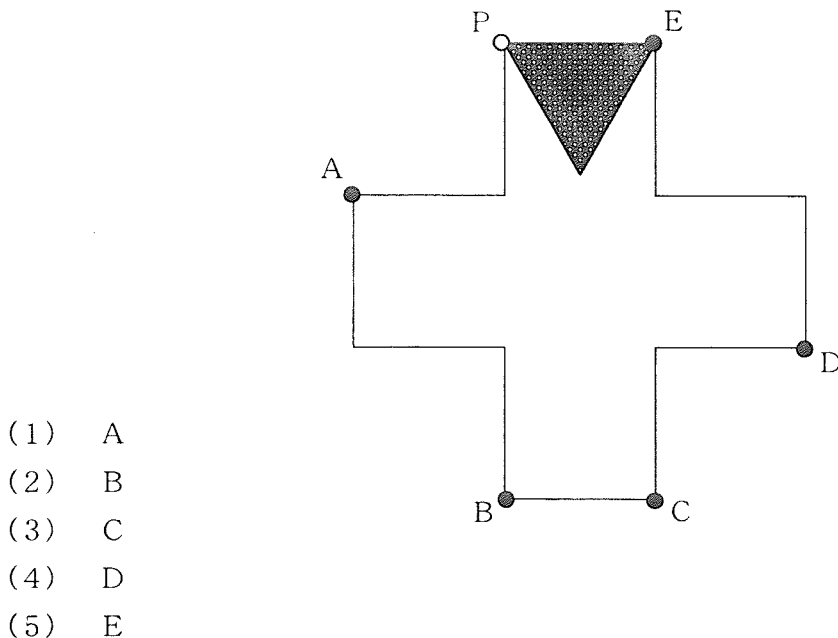
(5)



[No.4 1] 四つの立方体があり、それぞれ2面ずつ白、黒、灰色の3色に塗り分けてある。各立方体ともに、平行する面は必ず同じ色になっている。これらを、互いに接する面が同じ色にならないように組み合わせて机の上に置いたとき、その正面図と、上から見た平面図は次のとおりである。このとき、裏面から見た図に当たるものはどれか。



[No.4 2] 図のような12辺形があり、各辺は長さがすべて等しく、90度で交わっている。この区画の内側を、図の位置から正三角形がすべらないように回転して、A、B、C、D、Eの点をこの順序で通過するように移動するとき、A～Eのうち正三角形の頂点Pが通る点はどれか。



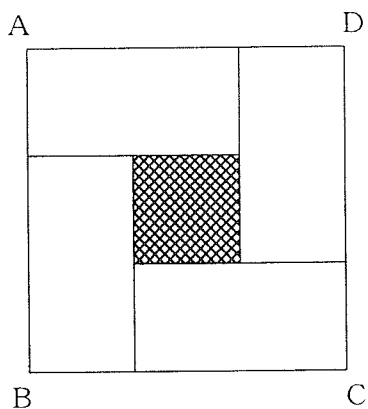
[No.4 3] ある正の整数を9で割ると商は18で余りが出る。同じ数を6で割っても同じ余りが出るならば、このときの商はどれか。

- (1) 25
- (2) 26
- (3) 27
- (4) 28
- (5) 29

[No.4 4] A、B、Cの三つの数は、 $A=16^{10}$ 、 $B=3 \times 8^{12}$ 、 $C=4^{17} \times 6^2$ である。このときA、B、Cの大小の関係を表したものはどれか。

- (1) $A > B > C$
- (2) $A > C > B$
- (3) $B > A > C$
- (4) $B > C > A$
- (5) $C > A > B$

[No.4 5] 図は正方形ABCDの中に四つの合同の長方形を配置したもので、影を付けた部分の面積が 121 cm^2 、各長方形の面積が 180 cm^2 である。このとき、長方形の短い方の一辺の長さは、次のどれか。ただし、図は必ずしも正確ではない。



- (1) 5 cm
- (2) 6 cm
- (3) 9 cm
- (4) 10 cm
- (5) 12 cm

[No.4 6] 5kgの米がある。1日に450g消費する日と320g消費する日があるとすると、5kgの米を12日間もたせるためには、450g消費する日は最大で何日とすることができるか。

- (1) 5日
- (2) 6日
- (3) 7日
- (4) 8日
- (5) 9日

[No.4 7] 上皿天秤と3種類の重り a 、 b 、 c がある。片方の皿に a を1個 b を4個載せると、他方の皿に c を3個載せたときに釣り合い、片方の皿に a を4個 c を2個載せると、他方の皿に b を5個載せたときに釣り合う。いま、片方の皿に b を1個 c を2個載せたとき、この天秤を釣り合わせるために他方の皿に載せる a の個数はどれか。

- (1) 5個
- (2) 6個
- (3) 7個
- (4) 8個
- (5) 9個

[No.4 8] 1ダースの缶ジュースがあり、毎日必ずその1本か2本を飲んで1週間かけて飲み終わるとき、配分の仕方は何通りか。

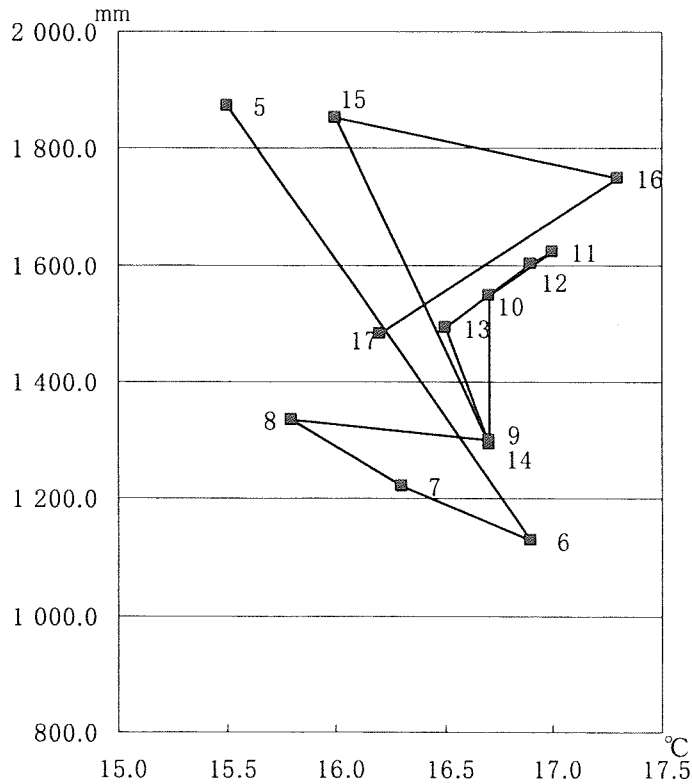
- (1) 21通り
- (2) 22通り
- (3) 23通り
- (4) 24通り
- (5) 25通り

[No.4 9] 次の表は、警視庁管内における平成16年から平成20年の非行少年等の検挙・補導人数について、平成11年を基準とした少年人口及び各行為別の指数を示したものである。この表から正しくいえるものはどれか。

年次		平成11年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
少年人口		100.0	94.0	93.3	93.0	93.1	93.2
非 行 少 年	刑法犯少年	100.0	96.4	91.4	80.4	71.7	65.3
	特別法犯少年	100.0	103.2	96.0	83.7	76.6	68.7
	ぐ犯少年	100.0	194.8	197.4	203.6	203.6	165.6
不良行為少年		100.0	142.4	146.5	132.5	127.2	130.7

- (1) 平成20年の少年人口当たりの刑法犯少年数は、平成11年のその約70%である。
- (2) 平成20年の特別法犯少年数の対前年減少率は、平成19年のそれよりも小さなものとなった。
- (3) 平成16年から平成20年までのすべての年次で、ぐ犯少年数は不良行為少年数を上回っている。
- (4) 平成20年の刑法犯少年数に対する不良行為少年数の比率は、平成16年のそれよりも減少した。
- (5) 平成20年の刑法犯少年以下の各行為別非行少年等の数の合計は、前年のそれに比べて減少した。

[No.50] 次の図は、平成5年から平成17年までの東京都の年間平均気温と降水量の推移を示したもので、横軸は平均気温で単位は℃、縦軸は降水量で単位はmmである。この図から正しいといえるものはどれか。



- (1) 平均気温と降水量の対前年増減率が共に10%を超えた年は、平成6年から17年までの間に3回あった。
- (2) 前年に比べて平均気温か降水量のいずれか一方のみが減少した年は、平成6年から17年までの間に7回あった。
- (3) 平成6年から17年の間で、平均気温の対前年増加幅が最大だったのは平成16年、最小は平成15年であった。
- (4) 平成6年から17年の間で、降水量の対前年増加率が最大だったのは平成15年で、50%を超えている。
- (5) 平成10年から17年のすべての年の降水量を平均した値は、平成5年と6年の降水量の平均よりも少なかった。

【出典一覧】

- [No. 2 6] Nicholas Negroponte 「being digital」
- [No. 2 7] T.S.Eliot 「On Poetry and Poets」
- [No. 2 8] ポアンカレ 「科学と方法」 (吉田 洋一訳)
- [No. 2 9] 多田 一臣 「古代文学表現史論」
- [No. 3 0] 堀江 敏幸 「彼女のいる背表紙」
- [No. 3 1] 西岡 常一 「木のいのち木のこころ (天)」
- [No. 3 2] 三井 秀樹 「メディアと芸術」
- [No. 3 3] 安岡章太郎 「歳々年々」

警察官（I類）国語試験問題

平成22年4月29日（木）実施

【注意】

- 1 試験時間は20分です。
- 2 くずし字や乱雑な字は採点の対象とならないので、楷書で丁寧に記入してください。また、旧字体や略字は、誤答となります。
- 3 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ることができます。

- 1 次の（ ）内の漢字の読みをひらがなで書きなさい。 (30問) 2 次の（ ）内のひらがなを漢字で書きなさい。 (30問)

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| (1) (隣接) する土地 | (1) 暑さ寒さを (がまん) する |
| (2) 改正に (付随) する問題 | (2) お知恵を (はいしゃく) したい |
| (3) (無粋) な話 | (3) 肌を (ろしゅつ) する |
| (4) (灼熱) の太陽 | (4) 諮問に対する (とうしん) |
| (5) 意見を (陳述) する | (5) 身柄を (こうそく) する |
| (6) (豊潤) な果実 | (6) 選挙人 (めいぼ) |
| (7) (凋落) の一途をたどる | (7) 請求を (ききやく) する |
| (8) (類似) 商品 | (8) 両者の間を (ちゅうかい) する |
| (9) (掌中) に収める | (9) 敵を (いっそう) する |
| (10) 天から (賦与) された才能 | (10) 経済 (せいさい) を加える |
| (11) 責任を (転嫁) する | (11) (かんだい) な処分を求める |
| (12) (画期的) な進化を遂げる | (12) (とうてい) 納得できない |
| (13) (家督) を継ぐ | (13) 電池の (じゅみょう) が尽きる |
| (14) (雑炊) に薬味を入れる | (14) 水質 (おだく) 防止法 |
| (15) (感傷) にひたる | (15) (あいにく) の雨だ |
| (16) (外郭) 団体 | (16) (めんぼく) 丸つぶれ |
| (17) 山道に (難渋) する | (17) (てつや) で見張る |
| (18) 産業が (衰退) する | (18) (しっけ) を取る |
| (19) 風光 (明媚) | (19) 地盤 (ちんか) |
| (20) 痛みを (緩和) する | (20) 地震の (よちょう) |
| (21) (均衡) を保つ | (21) (しんちょう) に行動する |
| (22) (思索) にふける | (22) (きょくたん) な言い方 |
| (23) (背徳) 行為 | (23) 時間を (ろうひ) する |
| (24) (推敲) に時間をかける | (24) 世界記録の (じゅりつ) |
| (25) (嫌疑) がかかる | (25) 足腰を (きた) える |
| (26) 当初の構想が (頓挫) した | (26) (ぞうり) をはいて散歩に行く |
| (27) (悪辣) な手段 | (27) 事故の (こういしょう) |
| (28) (畏怖) の念を抱く | (28) 詩を (ろうどく) する |
| (29) 不安に (苛) まれる | (29) 友人の頑張りに (しょくはつ) される |
| (30) (虚脱) して座り込む | (30) (へいぼん) に暮らす |

警察官（I 類）論文試験

平成 22 年 4 月 29 日（木）実施

【注意事項】

- 1 字数は **1,000 字程度**、時間は **80 分**です。
- 2 答案用紙の所定欄に、該当する受付番号を記入しマークしてください。右上部の※欄、及びマーク欄には何も記入しないでください。
- 3 課題欄には、**必ず下記の課題を記入**してください。
- 4 答案用紙は左横書きとし、枠外及びその他余白には何も記入しないでください。
- 5 メモ等をした場合には、本紙の余白及び裏面を使ってください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ることができます。

～ **本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。** ～

【課題】

過去に達成感を得た経験と、その経験を警視庁警察官としてどのように活かしたいか述べなさい。